

手作りアクセサリーで癒しを贈る

10班 生水敏勝さん

ご自宅の工房で銀細工、ガラス細工の製作をされておられる生水(おみず)敏勝さんを紹介いたします。



定年間近に入院したことをきっかけに、「ものづくり」に携わりたいと、大阪市立クラブパーク教室に通い、以来、15年に亘

夢中人の紹介

り作品製作に取り組んでおられます。銀材料をデザイン画を基に切り出し、模様打ち、ろう付けから研磨仕上げの大変細かい工程を手作業で行っておられます。



銀細工・ガラス細工作品の一例
また、ガラス棒を卓上バーナで溶かし、

とんぼ玉などを製作されておられます。ガラス細工は、温度を見定めながら模様等のパーツを付けていく工程に熟練が必要で、特に水中花(写真)の技法は独学で習得されたとのこと。

作品は世界に一つしかない一点もので、これまでの製作数は千点以上になり、ほとんどの作品は、無償で知人、友人にプレゼントされておられます。

心のこもった作品が、持つ人の心に癒しを与え、喜んで貰えることが自分の喜びであり、このことが達成感、創作意欲に繋がっているとのこと。

今後もお元気で活躍されますことをお祈りいたします。

歴史と街道を巡る

第141回街道シリーズは4月7日に初参加者2名を含め13名で雨の東福寺駅前を出発。伏見街道を南下し伏見稲荷大社等を経て桜の藤森神社で昼食。雨のため墨染駅にて解散の短縮コースとなりました。



第141回雨の東福寺境内

6月2日開催の第142回歴史シリーズは初参加者6名を含め44名の参加者で晴天の京橋駅前を出発。



第142回木漏れ日の桜之宮公園

街道道標や鯉江川跡や京街道起点の京橋等を経て大川沿いに桜之宮公園や周辺を巡り毛馬から長柄橋へ全員元気

に到着後、解散しました。



第142回水路見学の毛馬閘門

大川に架かる11の橋々の由緒や歴史、大阪上水道発祥の地、与謝蕪村生誕地にまつわる詩・碑、淀川と大川の水位調節や治水事業等々を訪ね歩き日焼けが心配な一日でした。

ボウリング同好会

ボウリング同好会は2015年5月10日に寝屋川ボウルバロンを活動拠点として会員20数名で第一回目の活動を開始しました。毎月第一土曜日を定例活動日とし、会員数も順調に増えつつ同好会活動を進めて来ました。しかし突然の閉館で活動休止に追い込まれましたが、会員さんの活動再開の熱い要望で、ラウンドワン守口店に活動拠点を移し2015年10月3日に定例活動第一回目を再開しました。以来、和やかに同好会活動を推進しています。健康長寿を願う会員、御家族様の体験や入会をお待ちしています。



ボウリング同好会 定例活動

同好会の紹介



バーディ会 例会風景

バーディ会

バーディ会は発足して11年、会員は18名、例会のテーマは会員からの要望により決めており今年のテーマは“画像の編集と加工”で、Photoshop Elements そして GIMP (ギンプ) のアプリを楽しんでおります。歳と共に記憶力も衰えてきますのでなにしろ慌てずゆっくりと、そして明るく和気あいあいと楽しんでおります。例会場は寝屋川市駅前の産業振興センター5階のふらっとねやがわでアクセスもいいのですが例会場が狭くなったため現在会員募集はしていません。